



こ こ が 聴 き た い

代表質問

あなたの生活に結びつく話題はありますか？

会派名

(質問順)

公明党

新政会

市民派連合

日本共産党

清風クラブ

明政会

※所管する担当課を掲載していません。

質問者のすべての質問事項はホームページで確認できます。



●代表質問とは？

2人以上所属する“会派”の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行います。(各会派の持ち時間は〔基礎時間30分+ (会派所属議員数-1) × 5分〕と、その1.5倍の時間を合計し、5分単位で切り上げたものが各会派の持ち時間となります。)

●会派とは？

市議会の中で、主義、主張等と同じくする議員で構成された団体のこと。1人でも会派を作ることとはできませんが、代表質問をすることはできません。

公明党

質問者

中村 努

山口 恵子



持ち時間90分

名実共に子育て

日本一を！

◆百瀬市長の政治姿勢

問 市長の本市のありたい姿とは何か。

答 公約に掲げた、①子どもたちは未来への懸け橋②地域経済を強化し未来をつくる③健康長寿で未来を楽しむ④安心安全なまちで未来を支える⑤対話を重ね夢ある市政で未来を描く。この諸施策を具現化していくと同時に、やさしさこそが私たちの地域を支え、新たな価値を生む力の理念を最大限融合させる。

(市長)

◆0〜2歳保育料無償化

問 公明党の政策と一致し賛成である。しかし、現場の保育士の理解がな

いと大変難しいと考える。まずは、保育士の正規雇用率を全国平均並の50%にすべきだがどうか。

答 保育士が働きやすい環境にすることが、信頼できる幼児教育につながる。保育園の事務事業の負担軽減を行い、本来の保育士の業務ができるよう改善してきた。現場で真摯に園児と向き合う保育士の声を大切にし、働き方改革を進めていきたい。正規雇用率を増やすことは望ましいと考える。限られた人的資源を多様化する市民ニーズに対応していく中で、なるべく増やすよう努力する。

(市長)

◆不登校支援員の増員を

問 コロナ禍で不登校が急増している。不登校児童生徒に対応する子と親の支援員の人数が2名しかいない。増員すべきだ。
答 不登校は深刻な問題と捉えている。学校現場